

信濃川水系千曲川（下流）・犀川（下流）
国管理河川から氾濫を想定した水害リスクマップ
（浸水深3m（1階居室浸水相当）以上）
【中長期河道】

位置図



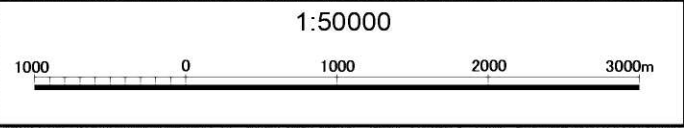
索引図



- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深3m（1階居室浸水相当）以上）を示した図面です。
- (2) この水害リスクマップは、中長期（令和3年度）の千曲川、犀川の河道、堤防の侵食・洗掘対策及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3%））、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨に伴う洪水により千曲川、犀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（千曲川：昭和34年8月型、犀川：平成18年7月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年5月に指定・公表したものを地形条件等を考慮して表示しているため、河道条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和5年3月30日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局
・千曲川河川事務所：信濃川水系千曲川、犀川
- (3) 実施区間 千曲川河川事務所
・千曲川
左岸：長野県上田市大字大屋字向河原731番の4地先から長野県飯山市大字一山字十二平1934番地先まで
右岸：長野県上田市大字大屋字南遠川原502番地先から長野県下高井郡野沢温泉村大字平林字広見32番地先まで
・犀川
左岸：長野県長野市大字塩生字臥部2748番への5地先から千曲川合流点まで
右岸：長野県長野市篠ノ井大字小松原高松3287番の4地点から千曲川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/10（千曲川流域の2日間の総雨量131mm）
・年超過確率1/30（千曲川流域の2日間の総雨量157mm）
・年超過確率1/50（千曲川流域の2日間の総雨量170mm）
・年超過確率1/100（千曲川流域の2日間の総雨量186mm）
- (5) 河道条件：中長期（令和3年度）
- (6) 関係市区町村 飯山市、木島平村、中野市、小布施町、須坂市、長野市、千曲市、坂城町、上田市

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

- 凡 例
- 高頻度(1/10)
 - 中頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 低頻度(1/100)
 - 想定最大規模降雨
 - 市町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所